

事務事業名		道路ストック総点検事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:4: 自然環境と生活環境の調和のとれたまちづくり				所属課	建設水道課	担当	建設担当
	施策名	0:2: 快適な道路と公共交通網の整備				課長名	中島 正	担当者名	渡辺 高志
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 26 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (平成 年度~ 平成 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要</p> <p>橋梁、トンネル、跨線橋、道路舗装及び付属施設等の老朽化に伴い、災害等による重大な事故等の恐れがあるこれらの施設を総点検し、事故を未然に防ぐとともに、第三者への被害を防止するため、これらの施設の総点検を行い、維持管理・更新等の整備計画を策定するものである。点検の完了については、平成26年度を目標としている。(国)</p> <p>※橋梁については、橋梁の長寿命化整備計画策定済み。トンネル、跨線橋については、該当がない。</p> <p>全路線対象であるが、利用度の高い幹線道路(1級町道)等を優先的に調査を行う。(1級町道延長約45km)</p> <p>○舗装については、音波探査、試掘調査、目視調査等を行い、路面性状、路面陥没危険箇所を把握する。法面等及び道路付属物等についても調査を実施し、維持管理・更新等の優先順位を付けるとともに、年次計画を策定し修繕改築等の事業を平成27年度より実施予定である。(道路ストック総点検事業を実施していないと、道路整備交付金の対象外となる。)</p> <p>事業計画</p> <p>H.26年度 1級町道等点検業務(45km)</p> <p>H.27年度 修繕・改築事業(優先度の高い路線1km)</p> <p>H.28年度~ 修繕・改築事業(優先度の高い路線2km)</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	町管理道路	名称	単位
		ア:町道全体延長	km
		イ:1級町道等延長	km
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	町管理道路	(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		ア:町道全体延長	km
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	安全で快適な道路整備	(6) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		ア:修繕・改築必要延長	km
		イ:	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	km	300				
		実績値	km					
イ	ア	目標値	km	45				
		実績値	km					
対象指標	ア	目標値	km	300				
		実績値	km					
イ	ア	目標値	0					
		実績値	0					
成果指標	ア	目標値	km	24	23	21	19	
		実績値	km					
イ	ア	目標値	0					
		実績値	0					

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	
事業費	国庫支出金	千円	2,000	10,000	15,000	15,000	17,500	
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,000	10,000	15,000	15,000	17,500	
	事業費計(A)	千円	0	4,000	20,000	30,000	30,000	35,000
人件費	正規職員従事人数	人	1	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	60	200	200	200	200	
	人件費計(B)	千円	0	240	800	800	800	800
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	4,240	20,800	30,800	30,800	35,800

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町管理の道路であり町で実施するのが妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	老朽化した路面等、目視では確認できない状況の箇所もあり、そのまま放置しておく重大な事故等が予想され、第三者への被害の影響が大きいため、早急に点検を実施し危険箇所等の修繕・改修を行い通行上の安全を確保する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	町管理道路全体が調査の対象であるが、特に利用度の高い幹線道路等を優先的に実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	町管理の道路が対象のため受益者負担はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 25 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・点検結果を企画調整課へ提出すること

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項  <input type="checkbox"/> 再評価対象事業